



Title	復帰準備6(米資産買取・引継 外務省外交史料館レファレンス番号 : H220959)
Author(s)	-
Citation	平成22年度外交記録公開(2)No.3 公開日 : 平成22年11月26日 外務省外交史料館管理番号 : B'5.1.0.J/U24 CD・DVD番号 : H22-006
Issue Date	
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43402
Rights	外務省外交史料館所蔵資料

米
資
產
買
取
引
繼

条約課長
 法規課長
 秋
 無期限
 アメリカ局長
 参事官
 安全保障課長
 北米第一課長

水道料金の
 水道会社の料率値上げと
 資産の評価

46.10.20
 米北1(佐後)

1. 20日在米大江シウリ村事件の要旨と
 ばかり連絡した。

(1) 去る9月日本政府は水道料金と料率
 値上げとる旨を発表(別添表文参照)

したと云、本件に因り地元の反右方極
 めて SEVERE 反右方になり、料率を値上

げると物価にもはるかに影響の及

21日米大江シウリ村へ申入れ事。

米北第一課長

米北第一課長

米北第一課長

(2) 仮に値上げをいふと、本年度にお

ける水道会社の収支は25万ドル赤字に
 達し、

存するであろうと推計される。復帰時にお

ける本件会社の資産評価は休むに

WORTH LESS と存する。ついでに、米北第一課長

ことになり、日本側として特に異存

ないかと云うこと、念のため承知した。

2. 米北第一課長は米北第一課長

右と至急同省へ伝達して置く等、

→ (「米租」管理の権限が^{所定}の^{範囲}に^限り、^{米租}の^{徴収}に^関する^事は、^{米租}の^{法律}に^依りて^行うべきことと^なることを^明記する。)

110

3. 米租より大蔵省新田局長(安川)に
 各名宛之回答を要請したと云ふ、
 夜
 同日^{午後}安川より理趣問と協会の結果を
 以下のとおり回答された。

(1) 水道公社に付てかようなことも
 水道公社に
 あり得ようと思つて内々資料を入手せ
 としていたが、USCARが同に入つて十分な
 資料を入手し得たので、
 (2) 料率を^{現款の額とする場合}1/10と^なす。250ド
 ルという赤字が所収出てゐるが、
 根拠が不明であり、また、1.9%料率

C
C
C
C

と^計算^上に^付て^中に^の収^益が^見込^まれ
 ば^のと^して^行ふ。
 (是も^注意^すべし)

(3) 以上の次第に於て、大蔵省としては
 江ミツの^後明^計で^予算^外の^増加^を、
^注意^すべし、^附記(2)の^号に^於て、^米租^判明^確な
^注意^すべし、^料率^を提^供せ^しむ^に、^各名^宛に^申出^す
 入^付て^行ふ。

米租

C
C
C
C